

事業所名

サンジュニア

## 支援プログラム（様式）

作成日

令和7年

1月

20日

法人（事業所）理念		すべての人が安心して挑戦し、活躍できる未来へ。			
支援方針		光の中のような居場所を目指して。あたたかい支援の中で、生きる力を身に付ける。			
営業時間		10時 00分 から 15時 00分 まで	送迎実施の有無	あり	
本人支援	サンジュニア4つの支援目標	支援内容		活動例	五領域
	身辺自立	食事や排せつなど生活に必要なスキルの獲得から、将来的な自立に向けての基礎作りに取り組む。お子さんの発達段階やペースに配慮しながら、ご家庭と二人三脚で支援を行う。		調理実習、買い物、摂食支援、トイレトレーニング、着脱等	健康・生活
	運動発達	専門職による指導の下、日常生活スキルの向上や運動機能の向上に取り組む。発達を促し、園生活や集団生活、家庭での困り感を軽減します。		PTによる専門的支援、運動サーキット、ボール遊び、散歩、製作、感触あそび等	運動・感覚 認知・行動
	コミュニケーション力を育む	遊びや生活の中で他者との関りを学び、「要求する」「呼びかける」「他者の声に耳を傾ける」といった基本的なスキルを身に付ける。ジェスチャーでの表現を獲得する。		STによる専門的支援、カード遊び、挨拶、手遊び等	言語・コミュニケーション
	社会性獲得の基礎を築く	集団活動を通じて「他者との信頼関係」「自他の区別」「ルール」を学ぶ。集団の一員として活動に参加することで社会性を育む。生活していく上で必要なマナーや他者との関わり、トラブルの解消の方法を様々な経験を通して学ぶ。		ごっこ遊び、ふれあい遊び、外出行事（公園やイベント）、余暇支援等	人間関係・社会性
家族支援		子育てに関する困りごとの相談援助や保護者対象の講習会、保護者同士の交流を図るイベントや行事を実施する。	移行支援	子ども園や家庭、他事業所と情報を共有し、利用児の現状を把握する。就学に向けた準備。	
地域支援・地域連携		地域の施設（児童館や学習センター）や商店に出かけ、地域で生きる力を身に付ける。ボランティアを受け入れ、地域の方との交流を図る。	職員の質の向上	研修会への参加、伝達講習会や社内研修の実施	
主な行事等		保護者交流イベント、避難訓練、夏休みイベント（例：マジックショー、フラダンス等）、農業体験（苗植え、収穫）、季節の行事（節分、ひな祭り、クリスマス会等）			